野村万蔵（のむらまんぞう）　能楽師、能面打（うち）。明治二十一年七月二十二日東京生れ、昭和五十二年五月六日没（一八八八―一九七八）。本名万作。和泉流狂言方。野村万斎（五世万造）の長男。大正十二年八世万造を襲名し、昭和十五年万蔵と改名。四十二年重要無形文化財保持者（人間国宝）、四十五年日本芸術院賞受賞、四十九年同会員。

著書『狂言面と附装束と小道具』（古川久著、昭和）三十一年十一月二十日生活社（『日本叢書』）、『狂言面と附装束と小道具』（昭和）三十一年十月十日わんや書店）、『芸に生きる―芸談集』（今著。東京新聞文化部編、昭和）三十一年十一月）二十日実業之日本社）等。